

電子証明書方式の取扱いが可能になりました。

電子証明書導入の効果について



電子証明書をご導入いただくと
以下のような効果があります。

電子証明書を導入すると……

■利用端末の特定

電子証明書を格納されたパソコンからしかログインできないため、ご利用環境を制限することが可能です。「職場の決められた端末からしか利用できない」といった使い方が可能です。



■フィッシング・スパイウェア対策にも有効

万一、パスワードを不正入手されていても、正しい証明書が提示されていない限りログインできないため、フィッシング・スパイウェア対策にも有効です。



電子証明書方式のご利用にあたって

■動作環境について

「電子証明書方式」をご利用いただくためには、ご利用可能な環境を準備していただく必要があります。

- ・インターネット経由のメールが受信できるメールアドレスをお持ちであること。
- ・OSとインターネットに接続するソフトのバージョンは以下を推奨。

■対象OS	■対象ブラウザ
Windows VISTA	Internet Explorer 7/8/9
Windows 7	Internet Explorer 8/9/10/11
Windows 8	Internet Explorer 10
Windows 8.1	Internet Explorer 11
Windows 10	Internet Explorer 11

■ご注意事項

- ・電子証明書方式は従来と比べて利用できる環境に制限がありますので、事前にご確認ください。
また、既に法人向けインターネットバンキングをご利用のお客さまが電子証明書方式に変更する際は特にご注意ください。
- ・電子証明書方式を利用するには、当行所定の申込書による申込みが必要です。
また、既に法人向けインターネットバンキングをご利用のお客さまが電子証明書方式に変更する場合にも申込書による申込みが必要です。
- ・電子証明書方式では、使用できるパソコンが特定されます。複数のパソコンで操作することはできませんのでご注意ください。

よくあるご質問

Q1. 電子証明書とは何ですか？

電子証明書とは、利用者を特定する身分証明書のようなもので、お客さまの特定のパソコンにインストールして利用します。従来の方式(ログインID方式)では、インターネットに接続できる環境であればどのパソコンでもご利用いただけましたが、電子証明書方式では、電子証明書をインストールした特定のパソコンのみがご利用いただけるため、セキュリティが向上します。

Q2. これまでと同じ利用環境で利用できますか？

電子証明書方式では、従来と比べて利用できる環境(パソコンOS・ブラウザ等)が制限されますので事前にご確認ください。また、既に法人向けインターネットバンキングをご利用いただいているお客さまが電子証明書方式に変更する際は特にご注意ください。ご利用環境については表面をご覧ください。

Q3. 電子証明書を利用するのに手数料は必要ですか？

電子証明書の発行に係る手数料は必要ございません。

Q4. 申込方法は？

当行所定の申込書にてお申込みください。既に法人向けインターネットバンキングをご利用のお客さまで、電子証明書方式への変更を希望されるお客さまについても同様に申込書にてお申込みください。

Q5. 電子証明書方式の申込後も、従来どおりログインIDとパスワードでログインできますか？

電子証明書方式のお申込後は、従来のようにログインIDとパスワードではログインできなくなります。「電子証明書ログイン」画面からログインしてください。

Q6. 利用中の電子証明書を他のパソコンに移すことはできますか？また、バックアップは可能ですか？

電子証明書を他のパソコンに移すことおよびバックアップすることはできません。

Q7. 電子証明書方式からログインID方式に変更できますか？

電子証明書方式からログインID方式に変更することもできます。当行所定の申込書にてお申込みください。

Q8. 電子証明書は何枚発行できますか？

電子証明書は1利用者につき1枚、最大20枚まで発行可能です。複数の利用者でご利用の場合は、全ての利用者に電子証明書が必要です。

Q9. 電子証明書はいつまで有効ですか？

電子証明書の有効期限は発行から1年間です。有効期限が切れる30日前から電子証明書の更新が可能です。(ログイン後のトップ画面に更新のご案内が表示されます。)電子証明書の有効期限が切れた状態ではログインできなくなります。(有効期限後も電子証明書の更新は可能です。)